

せんなん議会だより

Contents

各会派構成と新年の抱負	(2)	(3)
一般質問・新たな議会構成決まる	(4)	(5)
主な審議内容	(6)	(7)
議案賛否・議案結果		(8)

2月号

第1回臨時会
第4回定例会

アナゴは、
泉南市の
伝統食材です。

ええとこ
せんなん

「泉南あなご」ブランド化にむけて近畿大学と岡田浦漁協と泉南市が連携し、更なるPRを展開中。



お近くで 全力を尽くします お願い申し上げます

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年は「間違いを質し、間違いを正す」1年でしたが、今年は「夢を語り、それをカタチに」にしたいと思ひます。



自民党・創生会
幹事長 堀口 和弘

初心に返り、滅私奉公の精神で2018年のスタートを切ります。



自民党・創生会
副幹事長 谷 展和

明けましておめでとうございます。昨年は全国的にも災害が続き防災対策の必要性を痛感した1年でした。泉南市は本年も厳しい財政状況が続きますが、未来を託す子ども達の為、私自身新たな決意で市民の皆様の立場に立って魅力あるまちづくりに全力で取り組んで参ります。



公明党
幹事長 澁谷 昌子

謹賀新年 去年は商売繁盛する年といわれ、今年の戌年はその後アフターフォロー、地盤を整え更に何かを生み出す由縁があります。去年は何度か被災地でのボランティア活動を行い、そこで得た経験、出会い、貴重な教訓を活かし、新しい年の出発とし変化ある泉南市を盛り上げていきたいと思ひます。



自民党・創生会
古谷 公俊

謹んで初春のお慶びを申し上げます。新たな決意と何時までも変わらぬ心を持ち感謝を忘れず何処までも1人の声を大切に更に女性の視点を活かして日々精進して参ります。どうぞこれからもご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



公明党
副幹事長 岡田 好子

真実一路



自民党・創生会
田畑 仁

泉南市民の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。泉南市は、ご存知の通り多くの課題が山積しています。それら諸課題に対して全力で取り組んでまいります。本年も、泉南市の皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



公明党
竹田 光良

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。財政厳しい中、泉南中学校改築工事も着工し、本年は地方創生事業の「泉南あなご」の販売や「りんくう公園整備事業」が芽を出す年であります。花が咲くよう更なる努力をしてまいります。



自民党・創生会
南 良徳

市政発展のため 市民の皆様の 議員一同

本年もどうぞよろしく



新政せんなん
幹事長 金子 健太郎

新年あけましておめでとうございます。本市におきましても、超高齢社会を起因とする様々な問題を抱え、人口減少の中でも地域社会が機能する仕組みが求められます。市民の皆様が安心安全に暮らせる地域を実現するために議員の役割を果たすよう頑張っております。



新政せんなん
副幹事長 河部 優

新たな年、2018年が幕を開けました。昨年はトリのように大きく羽ばたき市政の発展に必要なものを吸収する1年となりました。そして今年は戌年。それらを糧としてオンリーワンのまちづくりをめざし、ワンダフルな1年になるよう頑張ります！



日本共産党
幹事長 和氣 信子

今年も、買物困難者、高齢者対策など定住促進に全力をあげます。北朝鮮危機を口実にした9条改憲に反対し、市民と協働して「平和」を守り、医療・介護・福祉改悪・教育費の高負担から市民の命とくらし・子育てを守るため奮闘します。



日本共産党
副幹事長 大森 和夫

核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) がノーベル平和賞を受賞。核兵器と人類は共存できません。核兵器の終わりか、私たちの終わりか、どちらかです。今年は核兵器廃絶を力一杯訴えます。そして若者が武器ではなく、希望が持てる社会をつくるため頑張ります。

シガラミを絶とう!! 四半世紀以上支配され続けた、役人の、役人による、役人のための、泉南市役所を、泉南市政を、市民の手に、本気でとりもどそう!! 泉南市は誰がためにあるのか、よく考えよう!!



無所属
森 裕文

「泉南市の深刻な財政難をどう食い止めるか。」
最年少議員として、絶対あきらめることなく、この難題に挑みます。
「すべては将来の泉南市のために。」



大阪維新の会
幹事長 山本 優真



大阪維新の会
副幹事長 原口 悠介

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年はお正月気分を味わう事がありませんでした。間違いなく、今年は本市にとって、市民の皆様にとって、私にとって激動の一年となる事でしょう。一丸となって、今年を大きな飛躍の年とすべく邁進して参ります。

新年あけましておめでとうございます。私めでたく満70歳になりました。本来ならば隠居生活を決め込むところですが今の平均寿命を考えればまだまだ20年以上の時間が有ります。又団塊世代の私達殆んど元気に暮らしております。若い人に負けずに頑張ります。



無所属
梶本 茂驥

山本 優真
(大阪維新の会)

第1日
12/6

【空き家対策】空き家管理事業が開始。
【中学校給食異物混入対策】危機管理マニュアルが完成。
【留守家庭児童会の預かり時間延長】
延長時間を午後7時までできるように実現に向け取組開始。
【11事務の会計不適切処理が発覚】市民への説明責任の果たし方と、具体的対策を追究し、債権管理条例の中身について提案。条例は平成31年度4月施行に向けて取り組み中との答弁。
【学校給食費の取り扱い】
公会計化を提案。今後検討に入るとの答弁。
【財政難の突破策について】
大阪維新の会が大阪府で実行してきた「財政再建プログラム」等を参考に、第6次行財政改革実施計画で思い切った事業の見直し、補助金の見直しを提案。
【合併協議について】
財政難脱却の“最終手段”として近隣自治体との合併に関する勉強会を提案。市長より合併に関して推進派との答弁。

堀口 和弘
(自民党・創生会)

第2日
12/7

1. 公金の不適切会計について
①これまでの泉南市の決算が全て間違いとなった。過去の誤謬について、決算の修正はどうするのか？
②時効到達分の債権について、市は私債権であると弁護士に相談するまで分類できなかったが如何に？
③障がい者通所施設利用者負担金について、何故調定が遅れたのか？
今後の改善策について、どう対応するのか？
④・留守家庭児童会の会費徴収事務について、担当課長がいつ事態を把握したか？
・「主たる担当者」がその責を負うべきだが、その担当者は誰か？
・教育委員会議において、どのような報告・議論があったのか？

岡田 好子
(公明党)

第1日
12/6

1. 市長の政治姿勢について
①4年間の総括&来年の市長選に出馬予定があるのか？
2. 選挙投票について
①期日前投票の今後の対応と新たな投票所開設にむけて
3. 子どもの権利について
①泉南市子どもの権利に関する条例前文を教育施設等に掲げ、虐待・いじめ等日常的に考える機会を ②市長・教育長宛に届く「子どもの声」の用紙の配布方法検討を
4. 教育について
①支援学級体制・通級指導教室の現況や自立活動の内容、「LLブック」配備の検討は ②市内中学校のがん教育の取組について、府からの募集に手を挙げたのか？
5. がん対策について
①検診受診率の状況、リコールの成果と「乳がん自己検診用グローブ」による自己検診の実施、前立腺がん検診の助成拡充、ピロリ菌検査の中学生実施について検討は

森 裕文
(無所属)

第1日
12/6

1. 「不適切な会計処理」について
①自治法上の問題について
法に違反し事務処理を行った28年度決算は無効ではないか。法改正で市長は議会の決算不認定を受け議会・市民への説明責任が課せられたが如何に措置するつもりか。
②ガバナンスについて
市長集権システムによるガバナンスの脆弱性が露呈した。市民・議会による外部からのガバナンスの必要性を感じていないのか。
③説明責任について
「バッドニュースファースト」悪い知らせをいち早く知らせることで、過去の問題に対処し、将来のカイゼンの原動力とする、危機管理のあり方を学べ。
2. 「監査」について
法改正で監査の充実強化が図られる。「包括外部監査」「監査専門委員」の研究・検討が必要になっている。

第4回 定例会

12月6日～12月19日:14日間

一般質問とは、議員自身の考え方や調査、研究をもとに、市政全般の施策（教育、福祉、財政等）について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

一般質問の詳細は…

泉南市議会ウェブサイト

→議会中継→録画映像→平成29年本会議→第4回定例会



金子 健太郎
(新政せんなん)

第2日
12/7

1. 市長の市政に関する総括と今後の展望について
①現在までの市政運営に関する総括について
②泉南市政に対する市長の今後の展望について
2. 大雨時における下水処理について
①台風21号の降雨による汚水逆流の原因について
②汚水逆流の今後の対策について
3. 生産緑地について
①泉南市の生産緑地に関する方針について
②生産緑地保全の対策について
③みどりの基本計画の修正、見直しについて
④生産緑地の2022年問題について

和気 信子
(日本共産党)

第1日
12/6

1. 不適切な事務処理の問題で再発防止を求める
①調査後の改善、職員への対応 ②市民への影響と報告
2. 教育費無償化について
①給食費の無償化 ②就学援助費の全額支給の進捗
③入学準備金は3月までに支給を！
3. 国民健康保険問題について
①府下統一による2018年度保険税を引き上げないこと、また市独自の軽減措置を！
4. 介護保険について
①第7期保険料（次年度から）を引き上げないこと！
②総合事業は利用者サービスを低下させないこと！
5. 防災問題について
①台風21、22号の被害対策 ②市民への迅速な情報提供と地区防災組織との連携、避難所受入れ態勢、空調設備設置を ③西信達中体育館の雨漏り箇所は早急に修繕を

原口 悠介
(大阪維新の会)

第2日
12/7

1. 選挙について
①投票困難者について
2. 街づくりについて
①基本的な考え方について
②ダイバーシティの視点について
3. 公金の取り扱いについて
①不適切な会計処理について

田畑 仁
(自民党・創生会)

第1日
12/6

泉南市が財政難により、非常事態である事を市長に伝え、本気の抜本的な行財政改革が必要であると訴えました。
教育委員会に対しては、今までの議論は全て、空論であり、ある意味、全てウソであることを指摘し、学校区再編や統合については、ありえないと訴えました。今後の小中の老朽化に伴う、建て替えの結論を出すことを強く要望致しました。
また、TVで報道された、不適切な会計処理等の問題については、個人の問題ではなく、役所全体の組織としてのガバナンスに問題があると訴えました。
市民の皆さん！！是非、インターネットの録画等、ご覧下さい。



澁谷 昌子 (公明党) 第3日 12/8	1. ひとり親支援について ①「ひとり親家庭応援ガイド」の導入について ②「相談窓口のワンストップ化」について 2. 定住促進対策について ①「新婚生活支援事業補助金」の活用について 3. 高齢者支援について ①徘徊高齢者早期発見対策（「見守りステッカー」の導入）について ②高齢者紙おむつ支給事業の拡充について 4. 「花笑みせんなん事業」について ①公園及び道路植樹帯の維持管理について ②本市の環境美化の取組について 5. 「泉南子ども夢事業」について ①今後の取組について	大森 和夫 (日本共産党) 第2日 12/7	1. 泉南中学校の新校舎に移行（2019年4月）に関連して ①他の中学校との格差が広がらないようにすること。 老朽校舎の改修など怠らないこと。 ②泉南中学校で採用される教科センター方式（生徒が各教科の専用教室へ移動して、授業を受ける）への疑問に真摯に対応すること。 ③いじめ・不登校・経済困難などに苦しむ子どもも希望が持てるように、新しい学校づくりの準備をすること。 2. 泉南あなごの養殖・農業塾の支援は市の発展に重要 ①観光事業と地場産業をセットして支援すること。 3. 台風21号豪雨による被害の実態調査を行うこと ①りんくうタウンの液化化対策を大阪府に要請すること。
竹田 光良 (公明党) 第3日 12/8	今定例会での私の一般質問は、1地方創生について、2教育について、3国民健康保険事業について、4水道事業について、5市長の政治姿勢について、を質問しました。 地方創生では、今後の人口減少問題や少子化対策を進めると共に、費用対効果の検証や成長戦略について質しました。また、教育では学校施設の老朽化について、トイレ改修事業を進めることを訴え、学校の給食事業の充実において、無償化を進める前段階として、公会計化を訴えました。 国民健康保険事業と水道事業についてでは、共に広域化或いは統合されていく事業として、市民への影響に関して質問をしました。また、今後市民への十分な説明を行い、混乱の内容に配慮して頂くよう要望しました。最後に、市長の政治姿勢では、市長の支持率はどれくらいあると思うかと尋ねたところ、竹中市長は優良可で言えば、「可」は超えたいとの答えでした。	梶本 茂麿 (無所属) 第2日 12/7	1. 火葬場について ①今までの経緯 ②（仮称）泉南阪南共立火葬場の今後のタイムスケジュール ③火葬場の運営計画 ④阪南市との協議事項 2. 教育問題について ①小中学校の改修保全要望の現状及び対応 ②教育環境のハード面ソフト面での平等化について、特に小中一貫校の適正クラス数（12クラス～18クラス以下）に今後約40年程ならない信達中学校区の施設面及びソフト面について ③少子化を見据えた教育環境づくりと対策 3. 防犯カメラについて ①防犯対策の現状 ②防犯カメラの設置状況と今後の増設見込み、近隣他市の設置状況、区あるいは自治会に対する今後の補助予定、泉南市内の適正防犯カメラ設置台数 ③個人宅の防犯カメラの設置についての泉南市のサポート体制について

新たな 議会構成決まる

一般質問

12名が市政を問う。

11月13日、14日の2日間で第2回臨時会を開催し、議会役員及び委員会構成を決定いたしました。

厚生文教常任委員会

委員長	堀口 和弘
副委員長	山本 優真
委員	河部 優
	岡田 好子
	梶本 茂麿
	古谷 公俊
	和気 信子
	田畑 仁



議長
河部 優



副議長
古谷 公俊



監査委員
竹田 光良

総務産業常任委員会

委員長	澁谷 昌子
副委員長	谷 展和
委員	原口 悠介
	金子健太郎
	森 裕文
	竹田 光良
	大森 和夫
	南 良徳

行財政問題対策特別委員会

委員長	岡田 好子
副委員長	堀口 和弘
委員	山本 優真
	金子健太郎
	森 裕文
	大森 和夫
	田畑 仁

議会運営委員会

委員長	金子健太郎
副委員長	堀口 和弘
委員	山本 優真
	澁谷 昌子
	和気 信子
	南 良徳

空港等まちづくり対策特別委員会

委員長	南 良徳
副委員長	原口 悠介
委員	梶本 茂麿
	澁谷 昌子
	竹田 光良
	和気 信子
	谷 展和

【第1回臨時会：議案第1号】工事請負契約の変更について（本会議即決）

**（仮称）泉南阪南共立火葬場建設における杭工事等に係る費用の増額。
変更後の契約金額18億6,840万円。
事業期間の最終日は平成30年12月15日に。**

追加ボーリング調査を実施した結果、杭工法の変更が必要であること、杭長不足が判明したことから杭工事等に係る費用の増額が必要に。

原案可決
賛成：15
反対：0

問 今回デザインビルド方式を採用し、工期の短縮を図ったが、結果的に工期の延長となった。行政が新しいことに取り組んでいくことには賛成。また、この様なリスクが伴うことも含め、新しい方式を取り入れることについての今後の見解は。

答 デザインビルドの提案事業者の評価された点は、地元経済に配慮した提案、市の設計よりも短縮した工期の提案。まず市の意向を基本設計に反映させ、実施設計と工事は一体的にやっていくということで、デザインビルド方式を採用した。火葬場建設の基本計画をつくる段階で、他の方式とも比較し、十分メリットがあると判断したところであるが、今後もこの方式が果たしていいのかどうか、再度検証する必要があると考える。

討論

新火葬場の安全性を確保するために杭を長くする計画変更を行い、堅固な地盤に届くようにする。

火葬場の建設は市民の切実な要望である。新火葬場の立地条件や（山間部）、入札のあり方に反対意見を持つが、安心して利用でき、一日も早い新火葬場の完成のため、計画変更に賛成。

賛成

議案審議

提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。第1回臨時会、第4回定例会ともに活発な議論を展開。全ての議案の賛否一覧は、8ページに記載しています。

【第4回定例会：議案第12号】平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第6号）
（平成29年度予算審査特別委員会付託議案）

- 基金繰入金 2,752万6千円の増額
（財政調整基金繰入金）
- 観光資源整備事業 650万円の増額
（恋人の聖地魅力創出事業及び観光案内板多言語化事業業務委託として新規計上） 等

原案可決
賛成：7
反対：6
退席：2

問 観光案内板多言語化事業は、ターゲットがインバウンド、手法はアプリのインストール。今回の選定に至った経緯は。

答 音声案内にすればバーコードの張りつけのみ必要となる。今後もパンフレットをつくる際のバーコード等にも利用できるため。

問 今回の補正予算は、全て財政調整基金を取り崩している。残高はあと3億円程度。取り崩しを行うのはそもそも意味をなさない。なぜこの財政調整基金を使ったのか。

答 年度途中の補正等の財源は普通交付税を主な財源としている。今回の財政不足は普通交付税における約2億円の減額が要因（家屋全棟調査の錯誤措置による）。その代替措置、やむを得ない措置ということで御理解賜りたい。

討論

保育士への処遇改善、障がい児の発達支援等、生活困窮者への医療費扶助というように、教育サービスの向上や生活に困っている方の医療アクセスの拡大、そして、年金や介護保険業務等に関するシステム改修による行政サービスの質の向上を目的とした予算のため、市民生活の質と安心を高めると評価できるため賛成する。

賛成

討論

地方交付税が見込みより約2億円減。一般財源が枯渇し災害等いざという時の備えのわずかな貯えの財政調整基金を取り崩そうとする。明らかな財政運営の失敗であり経営責任が問われて然るべき。もっと謙虚になり懸命に市民のための持続可能な財政運営に資する情報の収集に努め、率直に失敗を認め、説明し、市民に謝罪して真摯にカイゼンに取り組むべき。説明責任の不実の弁償を勧告し、檄を込めて泉南市行政の覚醒を促す。

反対

【第4回定例会：議員提出議案】泉南市財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について（日程追加）

予算編成、財政運営は市長の権限に属し、議会として主体的に取り組める範囲は限られる。

行政運営のチェック機能を果たすこと、時に必要な政策や立法提案をすることが議会の責務。

財政難に真摯に向き合い、将来の泉南市発展のために、議会として、財政運営の改革に主体的に取り組むこととして提案。

原案可決
賛成：8
反対：7

財政調整基金とは、地方公共団体の長期的な財政運営を安定的に行うために設置した積立金、いわば、地方公共団体の貯金である。住民サービスへの還元や予期せぬ収入減少や支出増加の観点から多すぎても少なすぎても好ましくなく、人口規模や財政状況等異なる市町村ごとに、適切な対応が求められる。

経済の不況等による著しい財源不足や災害の発生等による予期せぬ事態、急な支出増加等を埋めるときなどに充てるものとされることから計画的な基金積み立てが求められている。

問 財政調整基金残高が標準財政規模の概ね100分の10を超えるよう努めなければならないとしているが、その数値の理由は。

答 国の指導や助言においても財政基金残高は標準財政規模の10%以上が望ましいとされており、現在の基金残高は、泉南市の適正とされる額の約50%程度であるため。

問 急な提案だと考える。議会での議論を重ねることが必要なのでは。

答 基金残高の目標額達成にはかなりの労力、努力、時間を要する。思い切ったことをしなければ現状からは抜け出せない。逼迫したこの財政難の状況をプラスに転じたい。職員の危機感の薄さも感じており、そういった中で最低限必要な提案だと考えた。

第1回
臨時会
10月12日

本会議 即決

第4回
定例会
12月6日～12月19日：14日間

委員会付託議案

●総務産業常任委員会	6件
●厚生文教常任委員会	3件
●平成29年度予算審査特別委員会	2件
日程追加	2件

討論 議員提出議案 泉南市財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について

議会基本条例の趣旨を無視した唐突な提案であり、慎重な審議が必要と考え閉会中の継続審査を求めたが、多数決で本会議即決となった。財政調整基金の活用方法の問題は、財政難の結果であり、財政難の原因こそ明らかにすることが大事である。基金の積み立てを努力目標として条例に書き込むだけでは、財政難の解決にはならない。

反対

提案理由の、予期せぬ事態や急な支出に備え計画的かつ迅速な基金の積み立てが必要であることは理解できるが、市長の権限である予算の“調製”及び“執行”に関して制限する可能性があり、慎重な議論が必要と思われる。更に、本市の財政状況や本市の特質を踏まえた十分な議論がなされていないと考えるため反対する。

反対

財政調整基金条例は、地方財政法に根拠を置くもの。その法に要件を認めていない市長の裁量条項は、他団体の条例には見当たらない。この条項が規律性、意義、価値を台無しにしている。明確な目的を損ねる曖昧な市長の裁量条項は抹消すべき。財政規律への回帰をいかに目指すか、この条例の有効性を担保する努力目標は必要。この改正を機に益々議会で議論を深め、先へ進んでいきたい。

賛成

本市の財政調整基金残高は府内でワースト。不測の事態に対応できない。そんなに甘くはなく、今こそ自立すべき時。国からの地方交付税等減少する一方義務的経費の支出は増加が予想され、歳出の見直し等対策は急務。今一度本当に使っている費用とそうでない費用をチェックする。それを予算に反映させる。誰が市長になってもその思いを共有できるよう今回の改正の趣旨を尊重し賛成。

賛成

●第4回定例会最終本会議にて公金の会計処理に関する調査特別委員会の設置が決定●

平成28年度決算審査特別委員会及び本会議において、一部不適切な会計処理があったことなどを理由に平成28年度大阪府泉南市一般会計歳入歳出決算認定についてをはじめ、決算認定に係るすべての議案が不認定となりました。過去の債権管理や会計事務の処理が適切に行われていなかったことが明らかになったことを受けて、地方自治法第98条第1項による公金の会計処理に関する事項の検査を行うため、委員7名からなる公金の会計処理に関する調査特別委員会を設置いたしました。議員全員協議会、また今定例会での6名の議員による一般質問においても全容解明には至らず、今回の特別委員会設置により慎重に検査を進めてまいります。

委員構成

(委員長) 南 良徳
(委員) 金子健太郎

(副委員長) 山本優真
森 裕文 堀口和弘 澁谷昌子 和気信子

議案賛否一覧

賛否（○：賛成、×：反対、■：退席）※：議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。																		
議案 番号	案 件 名	結 果	自民党・創生会					公明党			大阪 維新の会		新政 せんなん		日本 共産党		無所属	無所属
			堀 口	谷	古 谷	田 畑	南	澁 谷	岡 田	竹 田	山 本	原 口	金子 健太郎	河 部	和 気	大 森	梶 本	森
			和 弘	展 和	公 俊	仁	良 徳	昌 子	好 子	光 良	優 真	悠 介	優	信 子	和 夫	茂 麿	裕 文	
●第1回臨時会●																		
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて（平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第5号））	原案承認	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●第4回定例会●																		
泉南監報告 第16.17号	例月現金出納検査結果報告	報 告 済	報告事項のため採決はとりません															
議案 第1.2.3号	人権擁護委員を推薦するための意見を求めるについて（古谷 美枝子氏、上野 和子氏、檜山 政宏氏）	適任と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第4号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	○
議案第5号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第6号	泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	○
議案第7号	泉南市部落差別などあらゆる差別の撤廃と人権擁護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第8号	泉南市立人権ふれあいセンター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第9号	泉南市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第10号	泉南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び泉南市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第11号	泉南市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	○
議案第12号	平成29年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	×	■	×	×	×	○	○	○	■	×	○		○	○	○	×
議案第13号	平成29年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議案第14号	土地収用裁決申請事件に係る和解について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
議員提出議案	泉南市財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	
	公金の不適切な会計処理の検査に関する動議	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	○	
	閉会中の継続調査について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議会に足を運んでみませんか。

次回は来月、3月開催。
まちの明日がみえてくる、
予算案の審議・審査を
行います。

録画中継も

議会中継から
センナンシギカイをみる—
PC、スマホ、タブレットからアクセス。
（ホームページからのアクセス方法）
泉南市議会ウェブサイト→議会中継

会議録検索システムから
センナンシギカイをみる—
キーワード等で会議録を
検索、閲覧。
（ホームページからのアクセス方法）
泉南市議会ウェブサイト→会議録

是非傍聴に
お越しください。

議会だよりに対するご意見・ご感想
をお寄せください。
〒590-0592（住所不要）
泉南市議会事務局
TEL 483-0008 FAX 484-2085
e-mail：gikai@city.sennan.lg.jp

議員長／山本 優真
副委員長／岡田 好子
委員／金子健太郎
委員／谷 和氣 梶本 茂麿
委員／谷 展和 和氣 信子

議会報編集委員会

前号に引き続き、新しい視点で「議会だより」をリニューアル。表紙には泉南市のいいところを紹介！見えにくい議会の中身について、できる限りわかりやすく、身近に感じてもらえる議会報を目指します。

編集後記